Touristship for all tourists

未来のための旅のエチケット

あなたの思いやりが
地域の未来を守り、
旅を豊かなものにします。

旅を楽しみながら、
旅先の環境やそこで暮らす人々にも配慮する。
そんな「旅の達人」になりませんか?

ごみをポイ捨てしない。
無断で写真を撮らない。
混雑する場所に大きな荷物を持ち込まない。

マナーを守るあなたの心がけが、
地域の未来を守ると共に
あなたの旅を豊かなものにすることでしょう。

国土交通省
観光庁

旅の達人になろう

旅先の環境やそこで暮らす人々、そこを訪れる他の旅行者を思いやりながら
旅を楽しめる「旅の達人」として意識したい行動例がこちらです。

01 歴史・文化・自然を学び マナーを守る

- 旅先の地域の文化や慣習、自然に関するマナーを事前に学んでおくと、旅行がより楽しめます。
  また、地元を熟知したガイドに案内してもらうと、旅行をより豊かな体験にすることができます。

- ごみのポイ捨てをしない、周囲に配慮して写真撮影する、私有地に許可なく立ち入らない等、基本的なマナーは必ず守りましょう。

02 混雑を避けて、上手に観光する

- 人気スポットや見ごろのシーズンは混雑しがちです。
  快適に過ごせるよう事前のチェックをお忘れなく。

- 例えば、平日や朝・夜間の観光など、多くの人が集中する時間帯を避けると、ゆったりと楽しむことができるでしょう。

03 荷物を減らし、手ぶらで身軽に旅する

- 朝や夕方の時間帯などは、通勤・通学で公共交通機関を利用する人が多いことに配慮しましょう。
- 手荷物預かり所・コインロッカーや荷物配送サービスを利用し、大きな荷物を手放すと、手ぶらで身軽に観光を楽しむことができます。

04 文化財の価値や意味を知り、大切に扱う

- お寺、神社など地域の文化財は、歴史的・文化的な価値があることに加え、信仰のよりどころやシンボルとして大切に継承されてきています。
- 落書きや毀損は、文化財に取り返しのつかない損害を与える行為であり、罰則・罰金の対象となる場合もあります。

05 未来のために、観光地の美しさを保つ

- ごみはごみ箱に捨てましょう。ごみ箱がない場合は持ち帰りましょう。
- 空き缶・ペットボトルなどは、必ず分別してリサイクルしましょう。

06 地元の産品を選び、地域を応援する

・地元の工芸品や地域食材を使った食事などを選びましょう。

・その選択が地域の文化・伝統、そして地域経済への貢献につながります。

07 ゆっくり滞在して、日本各地の多様な魅力を楽しむ

・ゆっくり旅をし、各地独自の風景や伝統、食文化にふれることで日本の多様な魅力に気づいてもらえるでしょう。

・旅先での交流やそこでしかできない体験を大切にすると、思い出あふれる旅になることでしょう。

サステナブルな観光に取組んでいる地域を選びましょう

観光庁では、観光を通じ、地域の自然環境、伝統・文化の保護（保全）を図るとともに、地域の経済や社会の発展につなげることで、地域と観光旅行者の双方が観光のメリットを実感できる「持続可能な観光地域づくり」を推進しています。観光庁がUN Tourism駐日事務所と共同で策定した、「日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）」を活用して取り組む地域や、ベストツーリズムビレッジ認定地域、グリーン・デスティネーションズ表彰地域など、多くの地域で取組が進んでいます。観光地選びにはこうした地域をぜひ検討ください。

地域の一覧はこちら
https://www.japan.travel/en/sustainable/leading-sustainable-destinations-japan/

訪日客の皆様へ

安心して旅行するために

【病気やケガへの備え】

安心して旅行をするため、十分な保証のある海外旅行保険等の民間医療保険に加入することを強く推奨します。日本到着時に加入可能な医療保険もあります。

日本入国後の保険加入はこちら
https://www.jnto.go.jp/emergency/eng/mi_guide.html

【災害への備え】

外国人旅行者向け災害時情報提供アプリ「Safety tips」は、日本国内における緊急地震速報、津波警報、気象特別警報、噴火警報、避難情報、熱中症情報等をプッシュ型で通知される等、災害時に必要な情報を多言語で収集することができます。

Safety tips

Safety tipsのダウンロードはこちら

Android　iPhone